

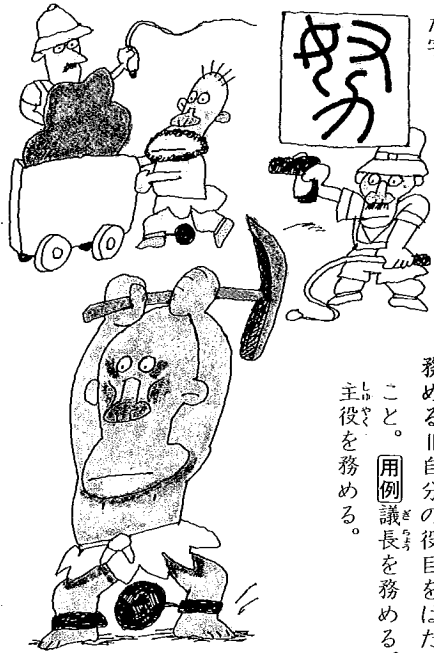
努

〔4年〕

7画
く 女 奴 努 努 努

下 つとめる

〔なりたち〕 奴と力との会意形声字。奴隷はいつも力を尽くして働かされるので、大いに「つとめる」という意味を表した字。



努

いみじゆく
▼つとめる。力を尽くして働く。
努力：力を尽くして励むこと。
さんこう 「努める・勤める・務める」の使い方。
努める＝力を尽くして励むこと。
〔用例〕完成に努める。解決に努める。
勤める＝会社や役所で仕事をする事。〔用例〕会社に勤める。市役所に勤める。
務める＝自分の役目をはたす事。〔用例〕議長を務める。主役を務める。

怒

〔4年〕

9画
く 女 奴 怒 怒 怒

下 いかる・おこ

〔なりたち〕 奴と心との会意形声字。奴隷は人間扱いされないので腹だたしいことが多い。腹をたてる・いかることを表した字。



怒

いみじゆく
▼腹をたてる。いかる。
怒気：おこった様子。
怒号：①腹を立ててどなること。また、その声。②風や波がたてる激しい音の形容。
激怒：激しく怒ること。また、激しい怒り。
憤怒（ふん）：ひどく怒ること。
喜怒哀楽：喜びと、怒りと、悲しみと、楽しみ。人間の感じるさまざまな感情。
▼勢いが強い。
怒濤（ど）：あれくるう大波。
〔例〕疾風怒濤

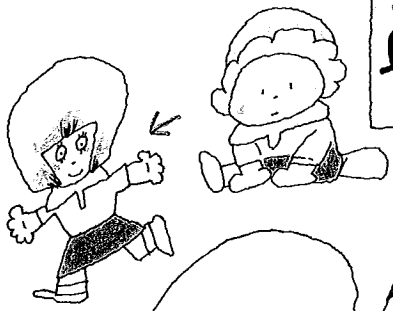
娘

〔4年〕

10画
く 女 女 女 娘 娘

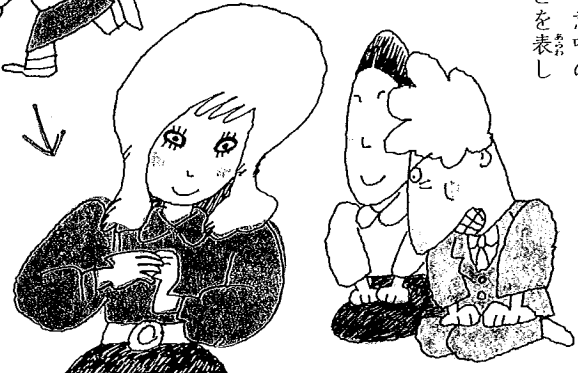
むすめ

〔なりたち〕 良と女との会意形声字。「良い女」という意味の字で、「むすめ」の字を表した字。



いみじゆく

▼むすめ。
箱入り娘：めったに外出もさせないくらい大事に育てた娘。
娘盛り：十七・八の、娘として最も美しい年ごろ。
よみかた 娘心・小娘



娘

婚

〔4年〕

11画
く 女 婚 婚 婚 婚

コン

〔なりたち〕 昏（こ）と女との会意形声字。昏は、傾く意味の氏と日との会意字で、「日が傾く、夕ぐれ」のこと。昔、結婚式は夕ぐれに行われたので、「婚」といった。「嫁」とり・縁組み。

いみじゆく

▼縁組みする。
結婚：男と女が夫婦になること。
婚約：結婚の約束をすること。また、その約束。
婚礼：結婚式のこと。
婚家：結婚してよめ（むこ）に行った先の家。
婚期：結婚するのに適した年ごろ。
よみかた 婚姻・婚儀・既婚・求婚・再婚・初婚・新婚・成婚・晩婚・離婚

婚

